

介護予防ケアマネジメントの進め方に関する意見
(まとめ)

対象：あんしんすこやかセンター（74センター※）
 回答：73センター（回収率98.6%）
 ※全センター中、2センターは法人変更のため、対象外

①ケアプランの期間・評価の期間について

	事業対象者	(参考) 要支援者
半年 (現行)	<ul style="list-style-type: none"> 集まることで、利用者により質の高いケアプランの提供ができる意識付けとなる。 	<ul style="list-style-type: none"> 6ヶ月以内に変更があり、その後変化がなければ更新時まで評価なし。 身体変化の可能性のある方は半年。 概ね半年。5～7ヶ月の間で整える。
1年	<ul style="list-style-type: none"> ケアプラン変更時や必要時はそのまま。ケースに応じてケアプラン作成者と対象者等が相談し、期間を決定。 プランの期限は示さず、状態変化時に検討。評価期間は1年間。 変化があれば対応、その変化の情報が入るようなくみ。本人にも意識を。 	<ul style="list-style-type: none"> 認定期間に合わせる。(最長) 種別(例：杖貸与のみ)によって1年。 高齢者の目標と具体策に対する取り組みは、半年でテキパキと進まない。
意見	<ul style="list-style-type: none"> 健康で過ごしたいという自発的な意思が重要。目標設定や評価期間等、本人が決定。 身体状況の変化は少なく、プラン不要。個人で自由に参加。ケアプランや評価の期間も1年以上で良い。問題が発生しそうな時(要介護等)のチェック体制は必要。 初回にプラン作成、追加や変更時(必要時)に見直す。必ず行う必要はない。 毎月のモニタリングで状態変化の把握ができていれば、プラン期間は長くても良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ケース、事情(身体的、年齢的、性格、社会的背景等)による。 目標期間の延長、軽微の変更の取り扱いを認めてほしい。 <p>理由</p> <p>①半年では、プランの効果が十分に把握できない。②現状を維持することが目標になる場合もある。③もう少しで達成しそうな場合も再作成が必要となっているが、業務量に見合う利用者にとってのメリットが感じられない。</p>
その他		
<ul style="list-style-type: none"> 訪問介護・通所介護の回数変更での再作成はなくしてほしい。 年1回のケアプラン作成で、半年で中間評価し、1年で最終評価。 期間を設けての評価はしやすい。 		

②モニタリングの実施について

事業対象者

- 重要なので**要支援者と同様**。
- 毎月の電話のみ。訪問は不要。電話や事業所での面接でも可。
- 3か月に1度。方法（訪問・電話・面接）問わず。
- 3か月に1度の面談および毎月電話等で状況確認。
- 自ら発信する能力がある。3か月に1度、プラス必要に応じて実施。
- 最大6か月。他は、必要に応じて実施。
- 6か月に1度自宅訪問、電話や面談でも可。
- 元気な人が対象。状況が分かっている場合は、訪問は1年に1回。
- 1年に1回面談（場所不問）。面談以外は3～4か月に1回の電話。
- 開始後3ヶ月程度継続。その後不要。
- 終了時のみ訪問。
- 要介護状態に移行する可能性がある場合は、チェック体制は必要。定期モニタリング不要。
- ケースに応じて柔軟な設定。
- 郵送アンケート形式。
- 月に1回必ず報告書提出。
- 事業所から変化連絡があった場合、実施。
- サービス事業所との連携で、必要時連絡あり。（電話・FAX等）

③サービス担当者会議について

事業対象者

- 初回と変更時、変化等の必要時。
- プラン作成時。
- 6か月で面談と訪問。（モニタリング）
- 1年に1度。他に、状態やプラン変更があれば開催。
- ケアプラン期間・評価時期に合わせる。
- モニタリングは毎月行い、プランの見直しが必要になった時に行う。
- 内容は要支援者と同様。
- 本人と一緒にプランを確認する程度でよい。
- 事前にサービス事業所と話をする。**高齢者の状態を情報共有する機会**になる。
- 形に囚われなければ、コミュニケーションはとり易く、情報共有しやすい。
- 委託プランは、会議で原案を皆で確認、問題があれば修正する流れに変更して欲しい。
- 欠席の場合、情報提供書提出で対応可。
- 欠席する事業者が決まっている。更新時だけでも必須にする。
- 照会での担当者会議でも効率的だが、変更時（急変時）は多職種連携が重要。
- 事業所（通所系）での開催を毎回提案される事業所がある。生活全体のアセスメントのために自宅で全サービスの担当者会議を開催したい。